

# 道年金者組合ニュース



12月17日支部代表者会議・北海道ブロック会議にて

組合員の皆さん、新年明けましておめでとうございます。どうぞごきげんください。

昨年は物価高に見合った年金の引き上げや年金裁判と仲間増やしの運動を柱に奮闘し、現勢の後退を止め、前回大会時現勢回復をめざしてきました。

今年は一日も早く現勢の回復を図り、道本部大会を成功させましょう。

夏には参議院選挙があります。昨年の総選挙で自公の与党勢力を過半数割れに追い込みました。引き続き高齢者の要求実現のために奮闘しましょう。

執行委員長 平川 敏雄



## 大雪乗り越え支部代表者会議開催！議案採択

12月17日に第18回全道支部代表者会議・中央本部北海道ブロック会議が行われました。

当日は大雪のためJRが運休し、空知地域の支部をはじめ4支部が急遽欠席となりましたが、予定していた他の支部が大雪にもかかわらず出席し、定数ぴったりの30支部の出席となりギリギリ成立しました。

中央本部から木田保男書記長が出席しました。

### 支部組合費納入基準変更案提出

今回、2号議案「支部から道本部への組合費納入算定基準の変更に関する提案」がありました。具体的には道本部への納入割合を50%か

第433号  
2025年1月号  
全日本年金者組合  
北海道本部  
〒003-0801  
札幌市白石区菊水  
1条4丁目  
1-5-202  
Tel 011-815-6338  
Fax 011-876-8511  
E-mail  
donenkin@sirius.oc  
n.ne.jp

## 札幌市・深川市・湧別町議会 年金引き上げ意見書採択

12月11日札幌市議会で年金引き上げ意見書が全会一致で採択されました。政令指定都市、道庁所在地での採択は他の市町村に与える影響も大きく、重要な意味を持ちます。また、同日、湧別町議会でも原案通り、全会一致で意見書が採択されました。深川市議会は9月議会で全会一致で採択されました。



請願書を手渡す札幌支部協菅原代表(当時)

ら55%に改める(財政の厳しい支部には緩和措置を取る)と言うものです。この内容を支部の議論を経て、7月の定期大会で承認を得るといふ提案です。

この問題をはじめ、活発な質疑が行われました。補聴器助成の取り組み、意見著採択の運動、女性の取り組みなどが報告されました。

### 年金改善の財源はあるのか？

また、「最低保障年金などの財源を明確にしてほしい」との質問には中央本部 木田書記長が「年金積

み立て金を使うと言っても積み立て金の配当金や利子収入を使うのであって、元本を減らすものではない」と説明。その上で「マクロ経済スライドを2026年に終了したとして、そのための負担分は、積み立て金の利子収入、配当金などで十分まかなうことが出来る」と回答しました。(年金者新聞9月15日号によれば「運用収益の年平均は6兆円規模」)

1号議案は満場一致で採択。2号議案も保留1名を除く賛成で採択されました。

### 秋の月間合計

支部名	増	減	支部名	増	減	支部名	増	減
札幌北	3	1	札幌東	5	2	札幌白石		4
札幌厚別	8	1	札幌清田		1	札幌南	1	2
札幌西	11	7	札幌手稲	1	3	江別	5	8
恵庭	1		千歳	1		北広島	1	
小樽	2	2	余市		1	函館	4	2
室蘭	1		岩見沢	2	3	砂川		1
旭川	4		士別		2	十勝	4	6
釧路	1		遠軽		1	網走	1	
計	31	11		9	13		16	23
総合計	56	47						

## 「秋の月間」56名加入し9名の純増

秋の月間は総選挙の影響もあり、当初、月間にふさわしい成果を上げることが出来ませんでした。11月に入って39名の組合員を迎え入れ、10月と合わせて56名が組合に加入しました。そして札幌厚別支部と江別支部が月間目標を達成し、全体でも9名の純増にこぎ着けることが出来ました。18支部が組合員を迎え入れました。

### 雪の中、年金支給日宣伝に20支部



小樽支部の宣伝風景

12月13日、今年最後の年金支給日宣伝行動を行いました。気温も低く、雪のため中止となった支部もありましたが、美唄、滝川、札幌西、札幌



室蘭支部：雪の中での宣伝風景、登別でも宣伝実施

旭川ではマイナス3度でポールペンも凍って苦労しました。札幌清田、札幌南、札幌手稲、恵庭の各支部では敬老バスや子供医療無料化署名を行いました。全体で20支部167名が参加し、年金署名56筆、保険証25筆、敬老バス署名74筆を集約しました。そして年金ピラを629枚配布しました。

厚別、札幌東、土別支部では、めげずにスタンディングとハンドマイク宣伝を行いました。札幌北、旭川、小樽、函館、室蘭、江別の各支部と道本部は署名にも取り組みました。旭川ではマイナス3度でポールペンも凍って苦労しました。

## 「敬老パス署名」

### 55182筆提出

### 市役所囲む宣伝行動に220名

12月25日に、札幌市役所で札幌敬老パスを守る連絡会が札幌市に「敬老パス制度の存続と拡充の要請」と署名2万9千182筆(前回提出分と合わせて5万5千182筆を添えて提出しました)。

### 現役世代との分断 煽る市長を批判

署名提出に当たり、三浦共同代表は記者会見で



市役所を包囲する市民の列

目黒札幌支部協副会長が記者会見に同席



敬老パス改悪の理由として市長が「現役世代の負担を減らすため」と言っていて「意図的に高齢者と現役世代の対立を煽っている」と強く批判しました。12月15分から宣伝行動を行い、220人の市民が市役所を包囲しました。最後に札幌市長に「敬老パスを存続しろ」とシユプレヒコールをあげました。この様子はテレビなどで一斉に報道されました。

支部だより

小樽支部  
クリスマス風の  
つとよい開催

12月22日(日)小樽支部で昨年に続いて恒例の「クリスマス風のつとよい」が開催され67人が参加しました。

海鳴りコーラスの合唱で始まり、聖夜など4曲を演奏し、リストの「ラ・カンパネラ」ピアノ演奏と続きました。



桐塑人形：子どもの四季  
堂端 桂子 作

「命尊し誰一人殺さないで」

書道 古澤 閏子

組合員へこの1年間の活動の労をねぎらいました。そのあと、日本共産党酒井隆裕小樽市議があいさつし会食となりました。  
**小樽支部は道大会後 11名純増でトップ**  
交流の時間にたくさん参加者がスピーチし、道本部の室岡書記次長が「6月の道本部大会のあと小樽支部は11名純増してトップです」と紹介するとどよめきが上がりました。この日は作品展も行われ、立派な作品が展示されました。(写真上参照)最後に参加者の歌声で会を締めくくりました。



海鳴りコーラスの合唱風景

名寄支部

久しぶり カレーライ  
スの会に16人

今年は11月26日に開催し、2種類のカレーを作りました。写真はカレーを食べて、満足した笑顔の参加者の写真です。



皆で調理、会食する楽しみは良いものです。久しぶりの会食で、元気を回復し、集まることの大切さを実感しました。

札幌西支部

元気が一番  
長寿を祝う会に64人

11月30日に長寿を祝う会を行いました。今年から対象年齢を85歳にし、85歳の方18名を含め、64名が参加して長寿を祝いました。



抽選に当たって手を上げる人

支部長のあいさつに続き、参加者どうし元気に歓談し、カラオケなど楽しめました。

抽選会で盛り上がる会場



との抽選会で会場は盛り上がりました。「ふるさと」を全員で歌って、来年の再会を誓いました。参加者からは「来年83歳ですが、来年も祝う立場で参加します」「懐かしい方々にお会いする事が出来て嬉しかったです」などの声が聞かれました。

支部大会

☆旭川支部  
12月7日

支部長 佐々木輝明  
書記長 山本 幸子

☆苫小牧支部  
12月11日

支部長 斉藤 秀夫  
書記長 佐々木 功

《活動日誌》

12月度

- 7日(土)旭川支部第37回定期大会
- 9日~10日第47回中央委員会
- 11日(水)第7回執行委員会  
女性部役員会  
苫小牧支部第23回定期大会
- 13日(金)年金支給日宣伝
- 17日(火)全道支部代表者会議・北海道ブロック会議
- 25日(水)北海道後期高齢者医療広域連合との懇談会

《活動予定》

1月度

- 15日(水)第9回常任執行委員会
- 17日(金)十勝ブロック年金学習会
- 19日(日)道労連第74回評議員会
- 22日(水)第8回執行委員会  
女性部役員会
- 26日(日)2025年網走支部定期大会
- 31日(金)2025年度千歳支部大会  
北海道社保協運営委員会

ちぎり絵

室蘭支部 岡本 悦子



絵手紙

苫小牧支部 中島浩子



江別支部 木村 豊子

いつでも  
平知に  
くらしたい



札幌豊平支部 高沢寿枝子

切り絵↓



札幌西支部 増田道子



当別支部 山田恵美子



札幌清田支部 高畠東亜子



札幌清田支部 松田ヒデ子

作品応募先 fax 011-876/8511  
メール donenkin@sirus.ocn.ne.jp  
宛先 札幌市白石区菊水1条4丁目1-5202  
2月号の応募は  
1月31日が締切りです



札幌清田支部 小門 良子



札幌清田支部 平田紀代美



札幌清田支部 西村トメ子

文芸欄

俳句

しづり雪雲の晴れ間に映ゆる芝  
札幌白石支部 両角 ひろ

ふる里のしきりに恋し虚落笛  
札幌白石支部 山本 正博

自動ドアースーパー出れば枯れ葉音  
札幌白石支部 茶谷 由璃

冬めくも署名訴つたふ吾がポスト  
札幌白石支部 黒木 洋子

ローソクの炎の温かき聖夜なり  
室蘭支部 上野 利久

極月の湯気の向こうに未完の計  
室蘭支部 田口 清英

クリスマス瓦礫の中の嬰兒の聲  
室蘭支部 落合 敏子

炎熱の「特大化石賞地球尖る  
札幌東支部 北川 恭三

短日や昼あわただしく夜ゆつくり  
北見支部 朝川 幸一

冬の空ひときは映ゆるナナカマド  
北見支部 小川 廸子

真冬日やロビーで熱唱友のハバナラ  
北見支部 河西 澄子

冬ざれや通院用の服選び  
北見支部 村口 照美

手取り増ツケは医療の負担増  
十勝支部 金倉 俊嗣

戦する場合か地球温暖化  
芽室支部 千葉 清晃

政倫審知らん知らんで押し通す  
旭川支部 中易政四郎

短歌

われの歯を三十年も診てくれし  
札幌清田支部 高野 スエ

医師は定年と声低く言う